



## 2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社シンシア  
 コード番号 7782 URL <https://www.sincere-vision.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 中村 研

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 荒井 慎一 TEL 03(5615)9059

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	3,053	9.4	176	64.9	247	75.3	166	92.8
2022年12月期第2四半期	2,791	33.3	107	85.2	140	194.1	86	191.9

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 371百万円 (1.8%) 2022年12月期第2四半期 365百万円 (446.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	26.37	26.25
2022年12月期第2四半期	13.75	13.70

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	4,333	2,360	54.5
2022年12月期	3,576	1,987	55.6

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 2,360百万円 2022年12月期 1,987百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		4.00	4.00
2023年12月期		0.00			
2023年12月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,898	5.6	303	101.4	296	162.8	205	211.5	32.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	6,862,200 株	2022年12月期	6,862,200 株
期末自己株式数	2023年12月期2Q	519,411 株	2022年12月期	560,211 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	6,316,856 株	2022年12月期2Q	6,280,079 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症分類が5類へ引き下げられるなど、社会生活もコロナ禍前に戻りつつあり、国内における行動制限や海外からの入国制限の緩和に伴う消費の回復が期待されます。一方、長期化するウクライナ情勢や世界的に加速するインフレ、欧米における金融機関の破綻等の要因により、経済の先行きは不透明な状況が続いております。

コンタクトレンズ業界におきましては、急速な少子高齢化に伴う人口減少が進んでいるものの、1日使い捨てタイプコンタクトレンズへのニーズのシフトが継続していることや近視人口の急激な増加・若年化が進んでいること、また、カラーコンタクトレンズ市場の拡大等もあり、コンタクトレンズ市場全体は緩やかながら成長基調にあるものと推測しております。しかしながら、価格、販路、広告戦略等々における各メーカー間の競争が激化していることに加え、リモートワークの普及により使用シーンに変化が生じるなど、当社を取り巻く環境は厳しい状況が継続しております。

このような環境の中、中核のコンタクトレンズ事業が大幅に伸長し売上高は3,053,249千円（前年同四半期比9.4%増）、売上総利益は896,554千円（同21.3%増）、営業利益は176,928千円（同64.9%増）となりました。また、営業外損益としてデリバティブ評価益80,785千円などを計上したことから経常利益は247,104千円（同75.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は166,568千円（同92.8%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。なお、前連結会計年度第4四半期よりコンサルティング事業を開始したため、コンサルティング事業については前年同四半期比較を行っておりません。

## (コンタクトレンズ事業)

当社ブランド商品の売上高につきまして、クリアレンズは、当社主力商品であるシリコーンハイドロゲル素材コンタクトレンズ「シンシア1DAYS」が642,274千円（前年同四半期比9.4%増）、ドラッグストア専売コンタクトレンズである「アイウェル」シリーズは2WEEKアイウェルの取扱店舗数の増加などにより122,140千円（同15.0%増）と順調に拡大し1,494,108千円（同18.9%増）となりました。カラーレンズは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う行動制限の緩和などに加え、2023年2月に「シンシア2WEEKSクレシェ」を発売したことや「シンシア1DAYSクレシェ」が126,947千円（同61.9%増）と大幅に増加したことなどにより317,996千円（同18.9%増）となりました。一方、プライベートブランド商品の売上高につきまして、クリアレンズは、新規案件の獲得があったものの既存取引先からの受注減少により709,739千円（同23.7%減）となりました。カラーレンズは、一部商品の販売が好調に推移したことなどにより501,405千円（同49.0%増）となりました。その結果、コンタクトレンズ事業の売上高は3,023,249千円（同8.3%増）となりました。セグメント利益は、積極的な広告宣伝及び販売促進活動を実施したことに加え荷造運賃などの変動費が増加したものの、シリコーンハイドロゲル素材など高付加価値商品の売上が伸長したことにより262,322千円（同13.3%増）となりました。

## (コンサルティング事業)

コンサルティング事業につきましては、今後、大きな成長が見込まれる自由診療クリニックのコンサルティング事業に進出することを目的に、株式会社フォー・アイズよりクリニック運営に関するコンサルティング事業を譲り受け2022年12月より事業を開始しております。自由診療クリニックとのコンサルティング契約に基づき売上高は30,000千円、セグメント利益は8,385千円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は4,122,766千円となり、前連結会計年度末に比べ772,092千円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が119,833千円、前渡金が73,285千円それぞれ減少したものの、商品が425,703千円、デリバティブ債権が234,989千円、現金及び預金が159,890千円それぞれ増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は211,219千円となり、前連結会計年度末に比べ14,943千円減少いたしました。これは主にデリバティブ債権が73,713千円増加したものの、繰延税金資産が99,059千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は4,333,986千円となり、前連結会計年度末に比べ757,149千円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,424,485千円となり、前連結会計年度末に比べ460,910千円増加いたしました。これは主に短期借入金が300,000千円、買掛金が178,149千円それぞれ増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は549,472千円となり、前連結会計年度末に比べ76,081千円減少いたしました。これは主にデリバティブ債務が73,891千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,973,958千円となり、前連結会計年度末に比べ384,828千円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は2,360,028千円となり、前連結会計年度末に比べ372,320千円増加いたしました。これは主に繰延ヘッジ損益が212,339千円増加したほか、親会社株主に帰属する四半期純利益166,568千円の計上及び剰余金の配当25,207千円により利益剰余金が141,360千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は54.5%（前連結会計年度末は55.6%）となりました。

## (キャッシュ・フロー状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ159,890千円増加し、1,292,540千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益246,567千円の計上、仕入債務の増加額176,603千円、売上債権の減少額121,376千円等の増加要因に対し、棚卸資産の増加額441,815千円、デリバティブ評価益80,785千円の計上、法人税等の支払額69,856千円等の減少要因により、46,899千円の支出（前年同四半期は436,743千円の支出）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主に外国為替差入証拠金の純増額48,175千円等の減少要因により、81,538千円の支出（前年同四半期は31,571千円の収入）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出109,059千円等の減少要因に対し、短期借入金の純増額300,000千円等の増加要因により、265,771千円の収入（前年同四半期は98,699千円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年2月14日の「2022年12月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,132,650	1,292,540
受取手形及び売掛金	983,095	863,261
商品	845,434	1,271,138
貯蔵品	71,087	87,198
前渡金	73,285	—
未収還付法人税等	577	—
デリバティブ債権	—	234,989
外国為替差入証拠金	212,969	261,144
その他	95,081	128,919
貸倒引当金	△63,506	△16,425
流動資産合計	3,350,673	4,122,766
固定資産		
有形固定資産	30,796	31,253
無形固定資産		
のれん	40,655	38,605
その他	8,516	16,769
無形固定資産合計	49,172	55,374
投資その他の資産		
繰延税金資産	99,059	—
デリバティブ債権	—	73,713
その他	47,214	57,253
貸倒引当金	△79	△6,375
投資その他の資産合計	146,194	124,591
固定資産合計	226,163	211,219
資産合計	3,576,837	4,333,986

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	71,634	249,784
短期借入金	350,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	208,152	212,952
未払法人税等	75,714	68,731
賞与引当金	11,970	10,489
株主優待引当金	6,800	—
デリバティブ債務	4,243	—
その他	235,059	232,528
流動負債合計	963,574	1,424,485
固定負債		
長期借入金	538,663	524,804
長期預り保証金	13,000	13,000
繰延税金負債	—	11,668
デリバティブ債務	73,891	—
固定負債合計	625,554	549,472
負債合計	1,589,129	1,973,958
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	273,422	273,422
資本剰余金	321,149	317,193
利益剰余金	1,761,037	1,902,398
自己株式	△352,302	△322,629
株主資本合計	2,003,307	2,170,384
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△4,828	207,510
為替換算調整勘定	△10,770	△17,866
その他の包括利益累計額合計	△15,599	189,643
純資産合計	1,987,707	2,360,028
負債純資産合計	3,576,837	4,333,986



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,791,251	3,053,249
売上原価	2,052,377	2,156,695
売上総利益	738,873	896,554
販売費及び一般管理費	631,580	719,626
営業利益	107,293	176,928
営業外収益		
受取利息	842	15,737
デリバティブ評価益	20,140	80,785
為替差益	10,608	—
その他	4,656	1,000
営業外収益合計	36,247	97,522
営業外費用		
支払利息	2,015	3,462
為替差損	—	19,963
その他	560	3,920
営業外費用合計	2,576	27,346
経常利益	140,964	247,104
特別損失		
固定資産除却損	130	536
特別損失合計	130	536
税金等調整前四半期純利益	140,833	246,567
法人税、住民税及び事業税	73,762	62,984
法人税等調整額	△19,302	17,015
法人税等合計	54,459	79,999
四半期純利益	86,374	166,568
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,374	166,568

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	86,374	166,568
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	286,391	212,339
為替換算調整勘定	△7,422	△7,096
その他の包括利益合計	278,969	205,243
四半期包括利益	365,343	371,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	365,343	371,811
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	140,833	246,567
減価償却費	5,468	4,807
敷金償却額	284	284
のれん償却額	—	2,049
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,521	△41,719
賞与引当金の増減額(△は減少)	△20	△1,481
返金負債の増減額(△は減少)	8,143	5,448
契約負債の増減額(△は減少)	—	△24,772
受取利息及び受取配当金	△842	△15,737
支払利息	2,015	3,462
為替差損益(△は益)	△135,888	△15,978
デリバティブ評価損益(△は益)	△20,140	△80,785
固定資産除却損	130	536
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△79	—
売上債権の増減額(△は増加)	24,594	121,376
棚卸資産の増減額(△は増加)	△478,290	△441,815
前渡金の増減額(△は増加)	29,551	73,285
仕入債務の増減額(△は減少)	91,129	176,603
前受金の増減額(△は減少)	△78,419	—
その他の資産の増減額(△は増加)	△16,239	△7,938
その他の負債の増減額(△は減少)	△49,996	5,760
小計	△474,244	9,955
利息及び配当金の受取額	809	15,738
利息の支払額	△2,004	△3,316
法人税等の支払額	△602	△69,856
法人税等の還付額	39,297	579
営業活動によるキャッシュ・フロー	△436,743	△46,899
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△578
無形固定資産の取得による支出	△2,618	△10,511
デリバティブ取引による支出	—	△18,519
デリバティブ取引による収入	65,240	6,469
敷金及び保証金の差入による支出	—	△11,365
敷金及び保証金の回収による収入	7,298	1,142
外国為替差入証拠金の純増減額(△は増加)	△38,348	△48,175
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,571	△81,538
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	300,000
長期借入れによる収入	200,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△70,002	△109,059
配当金の支払額	△31,298	△25,169
財務活動によるキャッシュ・フロー	98,699	265,771
現金及び現金同等物に係る換算差額	62,967	22,556
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△243,506	159,890
現金及び現金同等物の期首残高	1,087,584	1,132,650
現金及び現金同等物の四半期末残高	844,078	1,292,540

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	コンタクトレ ンズ事業	コンサルティ ング事業	計		
売上高					
コンタクトレンズ					
当社ブランド					
クリアレンズ	1,256,865	—	1,256,865	—	1,256,865
カラーレンズ	267,386	—	267,386	—	267,386
プライベートブランド					
クリアレンズ	930,439	—	930,439	—	930,439
カラーレンズ	336,560	—	336,560	—	336,560
コンサルティング	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる 収益	2,791,251	—	2,791,251	—	2,791,251
外部顧客への売上高	2,791,251	—	2,791,251	—	2,791,251
計	2,791,251	—	2,791,251	—	2,791,251
セグメント利益	231,565	—	231,565	△124,272	107,293

(注) 1. セグメント利益の調整額△124,272千円は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	コンタクトレ ンズ事業	コンサルティ ング事業	計		
売上高					
コンタクトレンズ					
当社ブランド					
クリアレンズ	1,494,108	—	1,494,108	—	1,494,108
カラーレンズ	317,996	—	317,996	—	317,996
プライベートブランド					
クリアレンズ	709,739	—	709,739	—	709,739
カラーレンズ	501,405	—	501,405	—	501,405
コンサルティング	—	30,000	30,000	—	30,000
顧客との契約から生じる 収益	3,023,249	30,000	3,053,249	—	3,053,249
外部顧客への売上高	3,023,249	30,000	3,053,249	—	3,053,249
計	3,023,249	30,000	3,053,249	—	3,053,249
セグメント利益	262,322	8,385	270,708	△93,779	176,928

(注) 1. セグメント利益の調整額△93,779千円は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において株式会社フォー・アイズよりクリニック運営に関するコンサルティング事業を譲り受けたことに伴い、「コンタクトレンズ事業」の単一セグメントから「コンタクトレンズ事業」「コンサルティング事業」の2区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。